

【島のくらしの情報】

塩飽諸島（本島・牛島・広島・手島・小手島）

①仕事（収入）の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島の主要産業は漁業であるが、高齢化等により後継者不足に悩んでいます。 ・島から定期船が運航していますので、本土側への通勤は可能です。
②住居の状況（貸家、空き家など）	<ul style="list-style-type: none"> ・丸亀市空き家バンク制度があります。
③医療環境の状況	<p>【本島】丸亀市国民健康保険本島診療所 医師、看護師が平日勤務しています。</p> <p>【牛島】医療施設はなく、本島の国保診療所医師が月に1回巡回診療を行っています。</p> <p>【広島】丸亀市国民健康保険広島診療所 医師、看護師が平日勤務しています。</p> <p>【手島・小手島】医療施設はなく、月に1回広島診療所の医師が往診を行っている。</p>
④福祉環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所 1箇所（本島） ・デイサービスセンター（広島）
⑤教育環境の状況	<p>【本島】幼稚園、小学校、中学校が1校ずつあります。 島外に通学する高校生に対して通学航路費の一部を補助し、経済的負担の軽減を図っています。</p> <p>【広島】保育所、小学校、中学校が1校ずつあるが、休園・休校中。</p> <p>【手島】小・中学校の併設校が1校あるが、休校中。現在は地元のNPO法人が自然教育センターを開設し、生涯学習施設として長期休暇期間を中心に学生等を受け入れている。</p> <p>【小手島】小・中学校の併設校が1校あります。</p>
⑥上下水道・電気・ガスの状況	<ul style="list-style-type: none"> ●上下水道 水道は、各島海底送水管により送水しています。し尿処理については、本島と広島が月に2回(各月で3回の場合有り)、手島は2ヶ月に1回本土へ搬送処理しており、牛島は浄化槽により処理しています。 ●ガス 各島ともプロパンガスです。 ●電気 各島とも本土より送電されています。

<p>⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）</p>	<p>【航路】</p> <p>1. 定期航路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本島：(1)丸亀港～本島(泊)港 フェリー「ほんじま丸」で30分(4便/日)，旅客船「ブルーオーシャン2」で20分(4便/日) 大人 片道550円、往復1050円 (2)児島観光港～本島(泊)港 旅客船「六口丸」で35分(4便/日)／大人 片道640円 往復1,210円 ・牛島：丸亀港～牛島(里浦)港 旅客船で15分(1便/日)／大人 片道480円 往復920円 ・広島：丸亀港～広島(江の浦)港 フェリー「しわく丸」で45分(3便/日)，旅客船「ニュービサン」で20分(5便/日)／大人 片道570円 ・手島：丸亀港～手島港 フェリー「しわく丸」で105分(2便/日)，旅客船「ニュービサン」で55分(1便/日)／大人 片道770円 ・小手島：丸亀港～小手島港 フェリー「しわく丸」で86分(2便/日)，旅客船「ニュービサン」で45分(1便/日)／大人 片道700円 <p>2. 海上タクシー ○にじ観光有限会社（電話0877-24-6300）</p> <p>○イーグル（電話090-3785-5181）</p>
<p>⑧島内の交通手段（費用、便数など）</p>	<p>【本島】</p> <p>1. コミュニティバス 1日5便 （大人）200円／一日券500円，（子供）100円／一日券250円</p> <p>2. レンタサイクル （普通自転車）1日500円（70台） ， （電動自転車）1日1,500円（5台）</p> <p>【広島】</p> <p>1. コミュニティバス 1日6便 （大人）200円，（子供）100円</p> <p>2. レンタサイクル （普通自転車）1日500円（7台）</p> <p>※牛島、手島、小手島での島内公共交通機関はありません。</p>
<p>⑨買い物場所・物価の状況</p>	<p>広島と本島には商店が数件ありますが、食料品は丸亀港近くのスーパーで購入したり、移動販売者による協働購入や宅配サービスを利用しています。ガソリンスタンドは広島と本島に1軒ずつあります。</p>

⑩これまでの移住実績	正確な数字は把握していませんが、現在のところ移住者（特にＩＪターン者）は少ない状況です。
⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況	島暮らし体験住宅「たびねこ」が平成２８年にオープンしました！
⑫移住にあたっての支援の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島民の通勤定期補助（島民の定期乗車券購入額の２割を補助しています。） ・離島移住促進事業補助金（島の空き家を移住者用賃貸住宅又は島暮らし体験住宅としてリフォームする方に費用の一部を補助しています。）
⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報	<p>各島において様々な地域住民主催の行事行われており、積極的な参加をお薦めします。</p> <p>本島では、瀬戸内国際芸術祭２０１６が開催されました。展示された芸術作品と歴史ある文化財との融合を通したまちづくりが今後期待されます。</p>